**東京農工大学 2025年度「海外研究留学プログラム」 活動計画書**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **１．基本情報** | | | | |
| **学籍番号** |  | | **申請者氏名** |  |
| **渡航国・都市** | （国名）ｘｘｘｘ　　　　　　　　（都市名）ｘｘｘｘ | | | |
| **渡航予定期間** | **（日本出発予定日～帰国予定日）**  From yyyy/mm/dd　 to yyyy/mm/dd | | | |
| **（現地での活動開始日～終了日）**  From yyyy/mm/dd　 to yyyy/mm/dd | | | |
| **渡航先機関の情報** | **機関名** | |  | |
| **受入研究者** | **氏名** |  | |
| **役職** |  | |
| **所属** |  | |
| **渡航先で実施する**  **研究のタイトル** |  | | | |
| **２．海外渡航の目的及び本海外渡航に係る活動計画の概要**（500字以内を目安に作成）  海外渡航を実施する目的及び、その目的を達成するための活動計画の全体像を簡潔に説明してください。  （計画の詳細については、項目「４．活動計画の詳細」に記載してください。） | | | | |
|  | | | | |
| **３．達成目標**（500字以内を目安に作成）  以下の観点を踏まえて記載してください。  ・「①研究上の目標」、「⓶自身のキャリア形成・未来価値の涵養に向けた目標」の両方について記載してください。  ・①，②ともに海外機関に渡航して活動することが十分に活かされた目標となるようにしてください。  ・「①研究上の目標」の設定にあたっては、渡航中に得られる直接的な研究成果に関する目標だけでなく、自身の研究の社会的な意義を考察し、実施する研究が将来的にどのような成果（社会的価値）を生み出すことを目指すものなのか  についても記述してください。  ・「②自身のキャリア形成・未来価値の涵養に向けた目標」の設定では、将来的に自身が目指すキャリアパス、目指す  人材像に向けたステップの中で、本海外渡航を活用して達成しようと考えている目標について記述してください。 | | | | |
|  | | | | |
| **４．活動計画の詳細**  以下の観点を踏まえて記載してください。  ・「①研究上の計画」、「⓶自身のキャリア形成・未来価値の涵養に向けた活動計画」「③帰国後の他の学生への波及に向けた活動計画」の３点について記載してください。 | | | | |
| 1. **研究上の計画** 2. **自身のキャリア形成・未来価値の涵養に向けた活動計画** 3. **帰国後の他の学生への波及に向けた活動計画** | | | | |
| **５．渡航機関との調整状況**（500字以内を目安に作成）  現時点での渡航に向けた渡航先機関との連絡調整の状況について記述してください。  （現時点では、先方機関から正式な受入承諾が得られていなくとも問題ありませんが、その場合には、仮に第１候補としている機関での受入が不可となった場合に代替の機関をどのように探す予定なのかについても記載してください。） | | | | |
|  | | | | |
| **本学指導教員の**  **確認※** | 提出前に下記指導教員に申請内容の確認・承認を受けています。 | | | |
| **本学指導教員名** |  | | | |

※本計画書の提出にあたっては、必ず事前に、本学指導教員に申請する本計画書の内容について確認・承認を受けた上で提出してください。 （確認後、上記の「本学指導教員の確認」欄のチェックボックスにチェックをお願いします。）